

北部機械金属業界の景況動向
(2022年10～12月実績/翌年1～3月見通し)

- ◆調査対象:綾部市以北5市2町の機械金属関係企業169社
- ◆調査実施時期:四半期ごと【今回の集計時期:2022年12月】
- ◆回答数:133社(回答率:78.7%※内訳は以下のとおり)
 - ①市町別 福知山市:25社/舞鶴市:19社/綾部市:22社/宮津市・与謝野町:11社/京丹後市:56社
 - ②業種別 鉄鋼:5社/金属製品:20社/一般機器:63社/電気機器:18社/輸送用機器:13社
精密機器:3社/樹脂製品:7社/その他:4社
 - ※「鉄鋼」…鍛造品、鋳造品等/「一般機器」…工作機械、産業機械部品等
「電気機器」…家電部品、電子部品等/「輸送用機器」…自動車部品、船舶等
「精密機械」…半導体・液晶関連、精密機械部品等/「樹脂製品」…プラスチック製品・ゴム製品等
 - ③従業員数別 1～9人:35社/10～19人:29社/20～49人:39社/50～99人:13社/100人以上:17社
- ※調査票の郵送及びE-mail送信によるアンケート調査に加え、一部企業に対しヒアリングを実施
- ※業況判断DI(Diffusion Index):「非常に良い」「良い」と回答した企業の割合から「非常に悪い」「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値

<調査結果>

<概況>

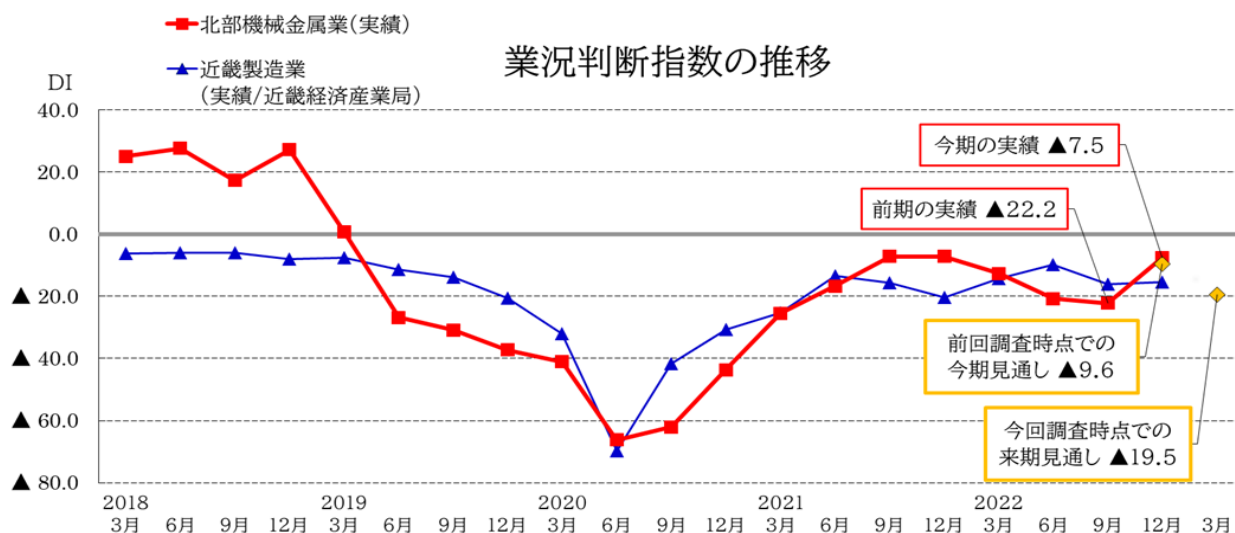
2022年10～12月期(以下「今期」)の業況判断DI(以下「DI」)は、▲7.5となり5期ぶりに上昇した。しかし、2023年1～3月期(以下「来期」)のDIにおいては、▲19.5となり今期DIと比べ低下する見通しとなった。

一部企業では半導体を含めた部品調達に改善が見受けられるところもあることから、受注量の項目は増加傾向、採算状況の項目は改善傾向にあるが、受注見通しの項目は悪化しており、ウクライナ情勢の収束が見えず、また電気及び燃料代の高騰が継続しており、今後の状況に不透明感を持つ企業が多いことから、来期は厳しい見通しとなった。

<項目別の特徴>

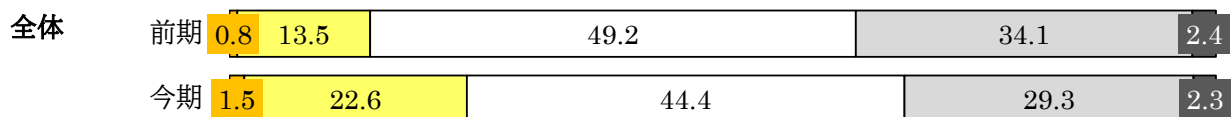
- ① 採算状況 : 採算状況DIは前期と比べ13.7ポイント増加した。
- ② 受注量 : 100%以上とする企業割合が前期と比べ3.8ポイント増加した。半導体等の部品調達難の改善(3ヶ月前比)が見受けられたところもあった。
- ③ 来期見通し : 今期DIと比べると12.0ポイント減少する見通しとなった。
- ④ 受注余力 : 「余力あり」と回答した企業の割合が前期と比べ3.4ポイント減少した。
- ⑤ 受注単価 : 「上昇した」と回答した企業の割合が前回より10.6ポイント減少した。原材料価格、光熱水費、燃料代等の高騰を考慮すると、価格転嫁への厳しい状況はまだ続いていると見受けられた。

<業況判断の推移>

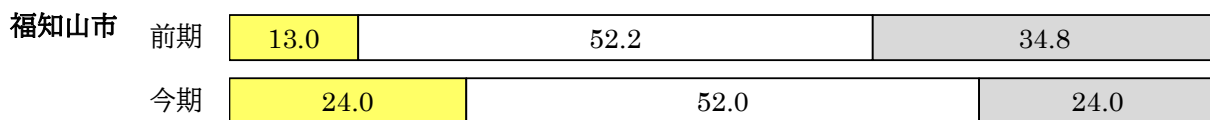


業況判断 今期実績 (%)

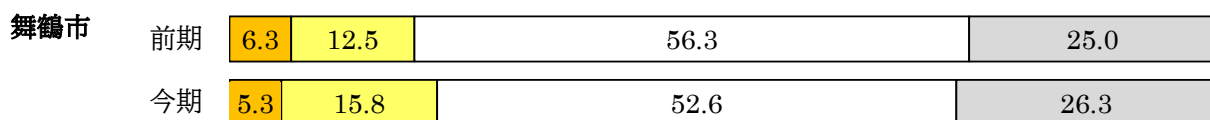
■非常に良い □良い □普通 □悪い ■非常に悪い



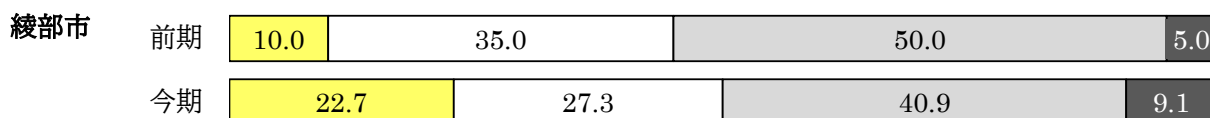
※全体の有効回答数:133社 今期DI『▲7.5』



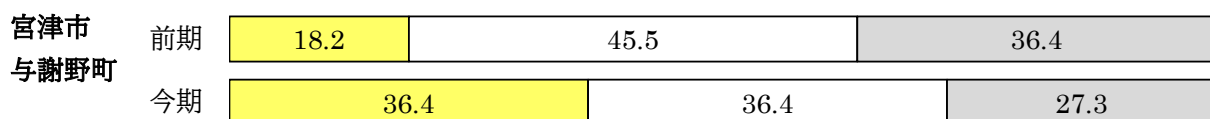
※福知山市の有効回答数:25社 今期DI『0.0』



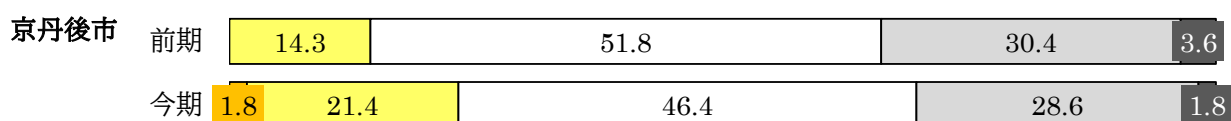
※舞鶴市の有効回答数:19社 今期DI『▲5.2』



※綾部市の有効回答数:22社 今期DI『▲27.3』



※宮津市及び与謝野町の有効回答数:11社 今期DI『9.1』



※京丹後市の有効回答数:56社 今期DI『▲7.2』

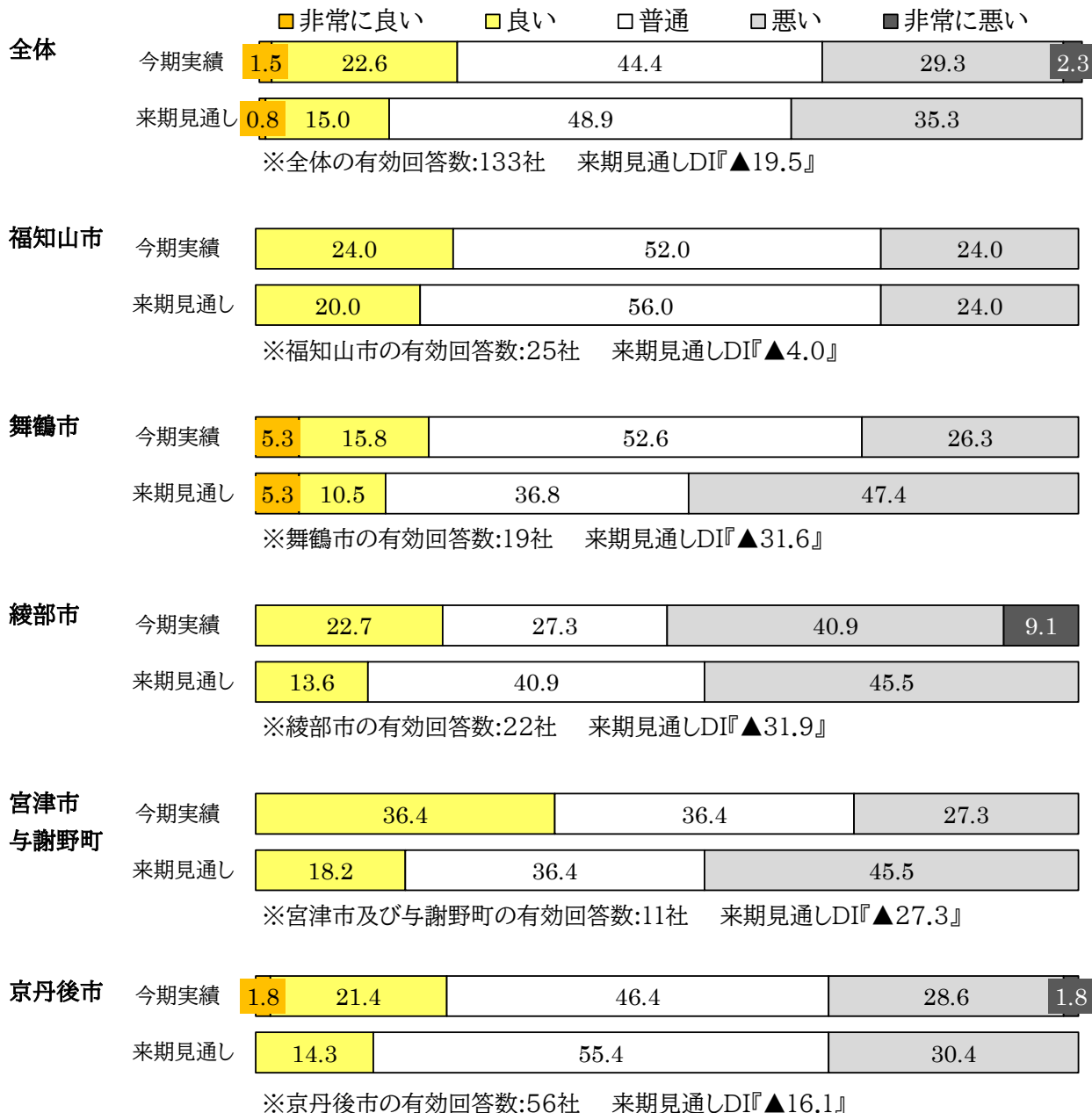
○全体

今期の業況判断DI(「非常に良い」及び「良い」と回答した企業の割合から「非常に悪い」及び「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲7.5となり、前期DI▲22.2と比べ14.7ポイント増加した。

○地域別 (今期DI－前期DI)

<増加> 福知山市(21.8ポイント)、舞鶴市(1.0ポイント)、綾部市(17.7ポイント)
宮津市及び与謝野町(27.3ポイント)、京丹後市(12.5ポイント)

業況判断 来期見通し(%)



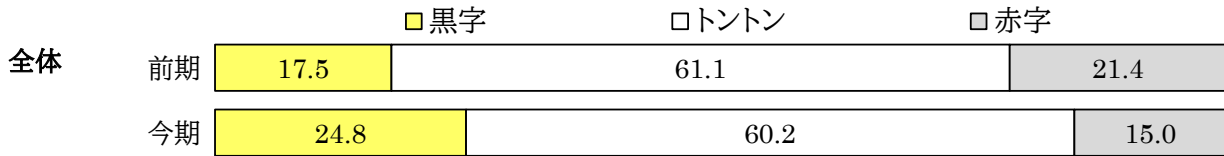
○全体

来期見通しの業況判断DI(「非常に良い」及び「良い」と回答した企業の割合から「非常に悪い」及び「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲19.5となり、今期実績DI▲7.5と比べ12.0ポイント減少する見通しとなった。

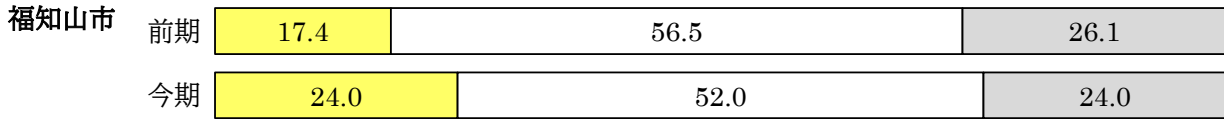
○地域別(来期見通しDI－今期実績DI)

<減少> 福知山市(▲4.0ポイント)、舞鶴市(▲26.4ポイント)、綾部市(▲4.6ポイント)
宮津市及び与謝野町(▲36.4ポイント)、京丹後市(▲8.9ポイント)

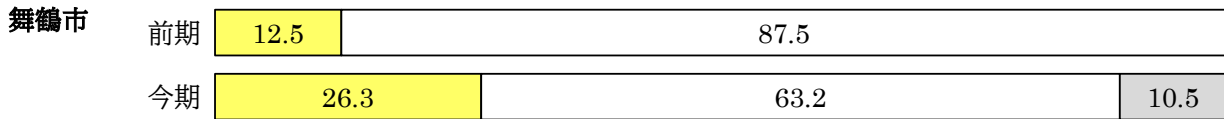
採算状況 (%)



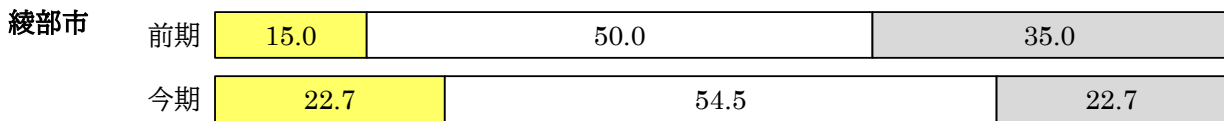
※全体の有効回答数:133社 今期DI『9.8』



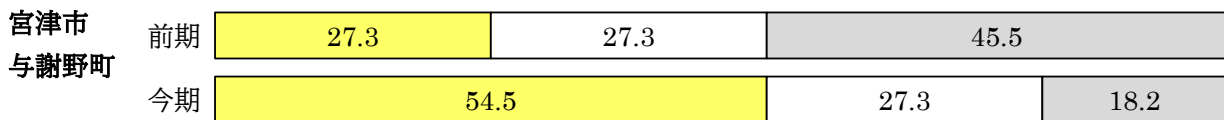
※福知山市の有効回答数:25社 今期DI『0.0』



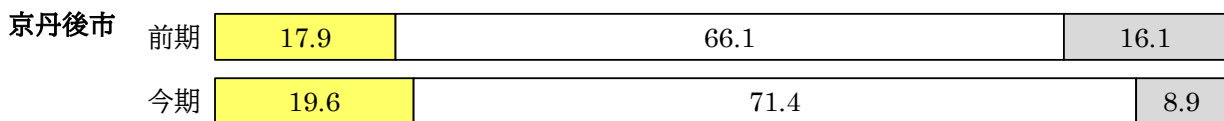
※舞鶴市の有効回答数:19社 今期DI『15.8』



※綾部市の有効回答数:22社 今期DI『0.0』



※宮津市及び与謝野町の有効回答数:11社 今期DI『36.3』

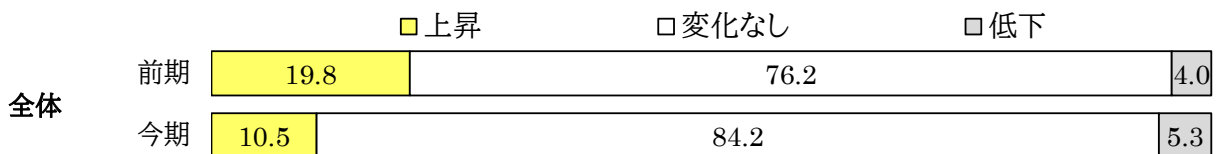


※京丹後市の有効回答数:56社 今期DI『10.7』

○採算概況

今期の採算状況の業況判断DI(「黒字」と回答した企業の割合から「赤字」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は9.8となり、前期DIの▲3.9と比べ13.7ポイント増加した。

近況の受注単価 (%)



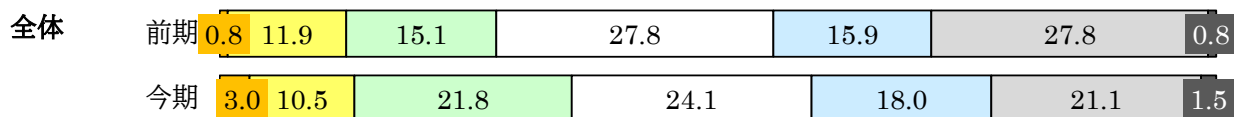
※全体の有効回答数:133社 今期DI『5.2』

○近況の受注単価概況

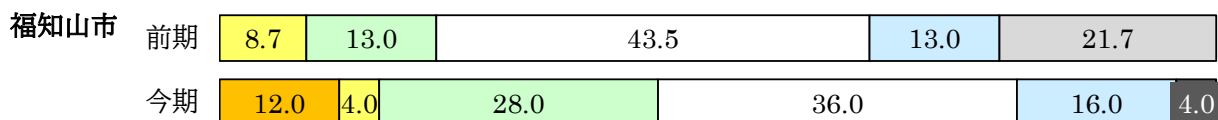
今期の近況の受注単価の業況判断DI(「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は5.2となり、前期DIの15.8と比べ10.6ポイント減少した。

受注量【前年同期比】 (%)

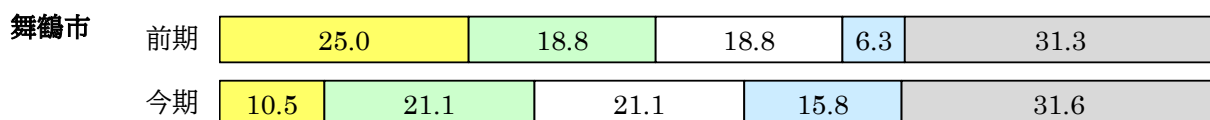
■ 150以上 □ 149～120 □ 119～101 □ 100 □ 99～81 □ 80～51 ■ 50以下



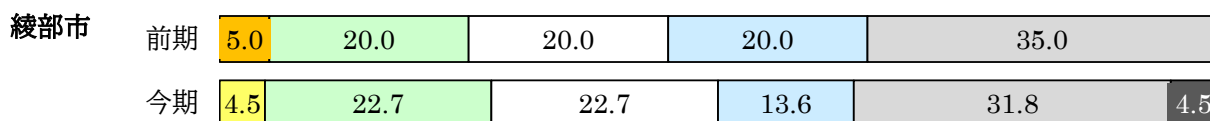
※全体の有効回答数:133社 100%以上の回答割合『59.4%』



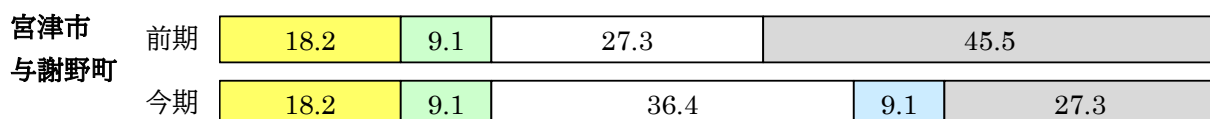
※福知山市の有効回答数:25社 100%以上の回答割合『80.0%』



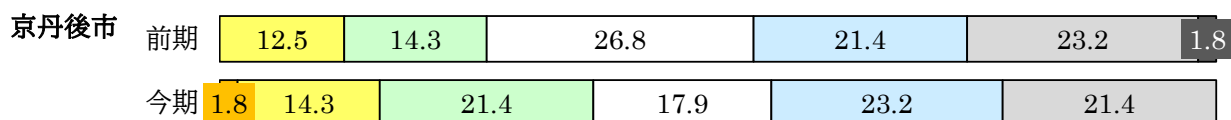
※舞鶴市の有効回答数:19社 100%以上の回答割合『52.7%』



※綾部市の有効回答数:22社 100%以上の回答割合『49.9%』



※宮津市及び与謝野町の有効回答数:11社 100%以上の回答割合『63.7%』



※京丹後市の有効回答数:56社 100%以上の回答割合『55.4%』

○全体

今期において「100%以上」と回答した企業の割合は59.4%となり、前回の55.6%と比べ3.8ポイント増加した。

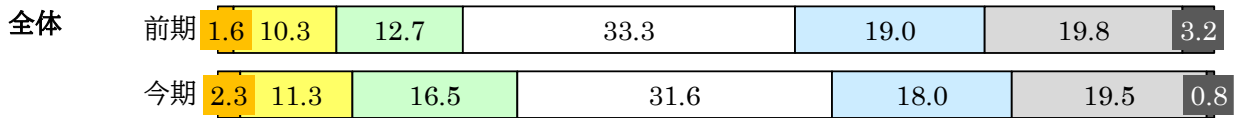
○地域別（「100%以上」と回答した企業の割合：今期－前期）

<増加> 福知山市(14.8ポイント)、綾部市(4.9ポイント)、宮津市及び与謝野町(9.1ポイント)、京丹後市(1.8ポイント)

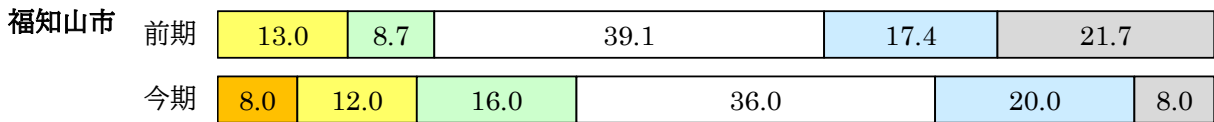
<減少> 舞鶴市(▲9.9ポイント)

受注量【3ヶ月前比】 (%)

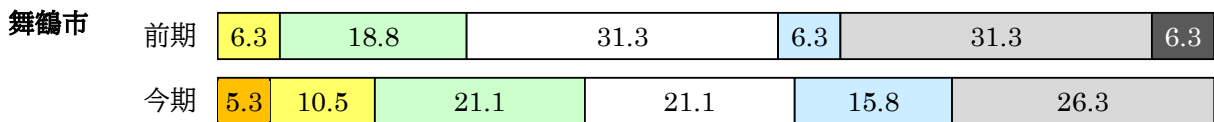
■ 150以上 □ 149～120 □ 119～101 □ 100 □ 99～81 □ 80～51 ■ 50以下



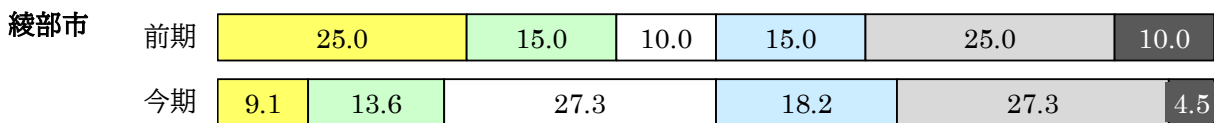
※全体の有効回答数:133社 100%以上の回答割合『61.7%』



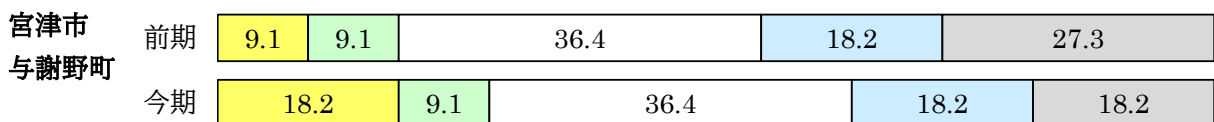
※福知山市の有効回答数:25社 100%以上の回答割合『72.0%』



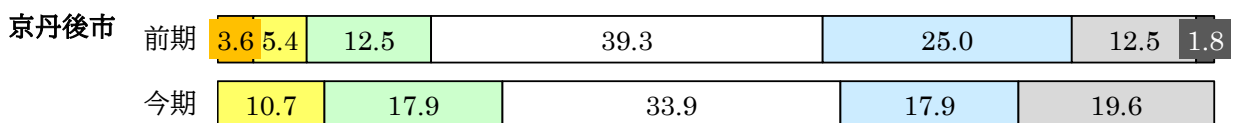
※舞鶴市の有効回答数:19社 100%以上の回答割合『58.0%』



※綾部市の有効回答数:22社 100%以上の回答割合『50.0%』



※宮津市及び与謝野町の有効回答数:11社 100%以上の回答割合『63.7%』



※京丹後市の有効回答数:56社 100%以上の回答割合『62.5%』

○全体

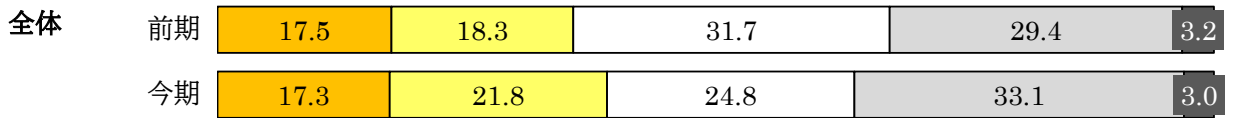
今期において「100%以上」と回答した企業の割合は61.7%となり、前期の57.9%と比べ3.8ポイント増加した。

○地域別（「100%以上」と回答した企業の割合：今期－前期）

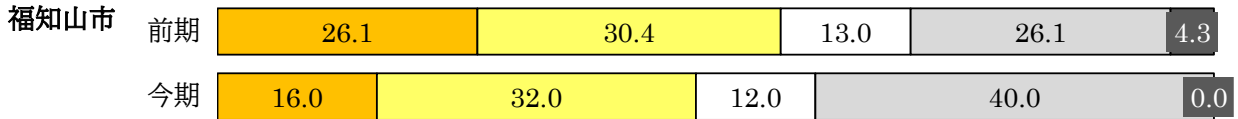
- <増加> 福知山市(11.2ポイント)、舞鶴市(1.6ポイント)、宮津市及び与謝野町(9.1ポイント)
京丹後市(1.7ポイント)
- <変化なし> 綾部市

稼働割合 (%)

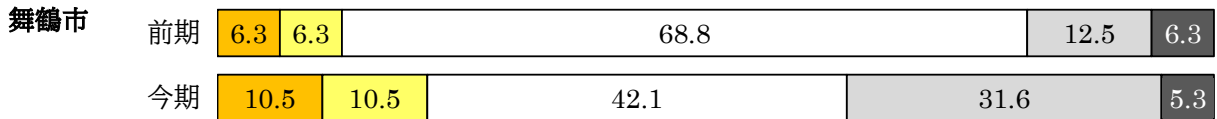
■ 101以上 ■ 100 □ 99～81 □ 80～51 ■ 50以下



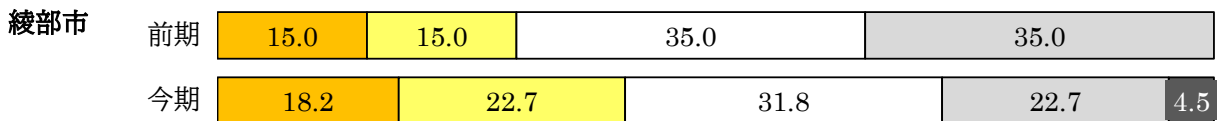
※全体の有効回答数:133社 受注余力あり(100%未満)『60.9%』



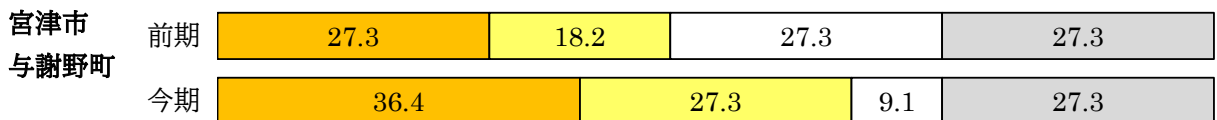
※福知山市の有効回答数:25社 受注余力あり(100%未満)『52%』



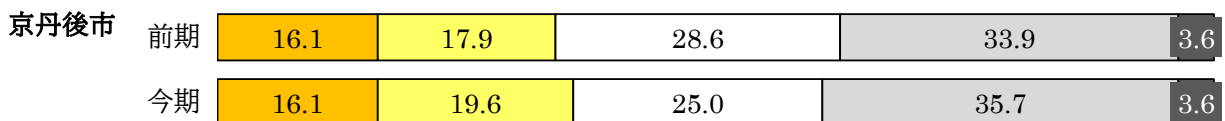
※舞鶴市の有効回答数:19社 受注余力あり(100%未満)『79%』



※綾部市の有効回答数:22社 受注余力あり(100%未満)『59.0%』



※宮津市及び与謝野町の有効回答数:11社 受注余力あり(100%未満)『36.4%』



※京丹後市の有効回答数:56社 受注余力あり(100%未満)『64.3%』

○全体

今期の稼働割合において、「受注余力あり(100%未満)」と回答した企業の割合は60.9%となり、前期の64.3%と比べ3.4ポイント減少した。

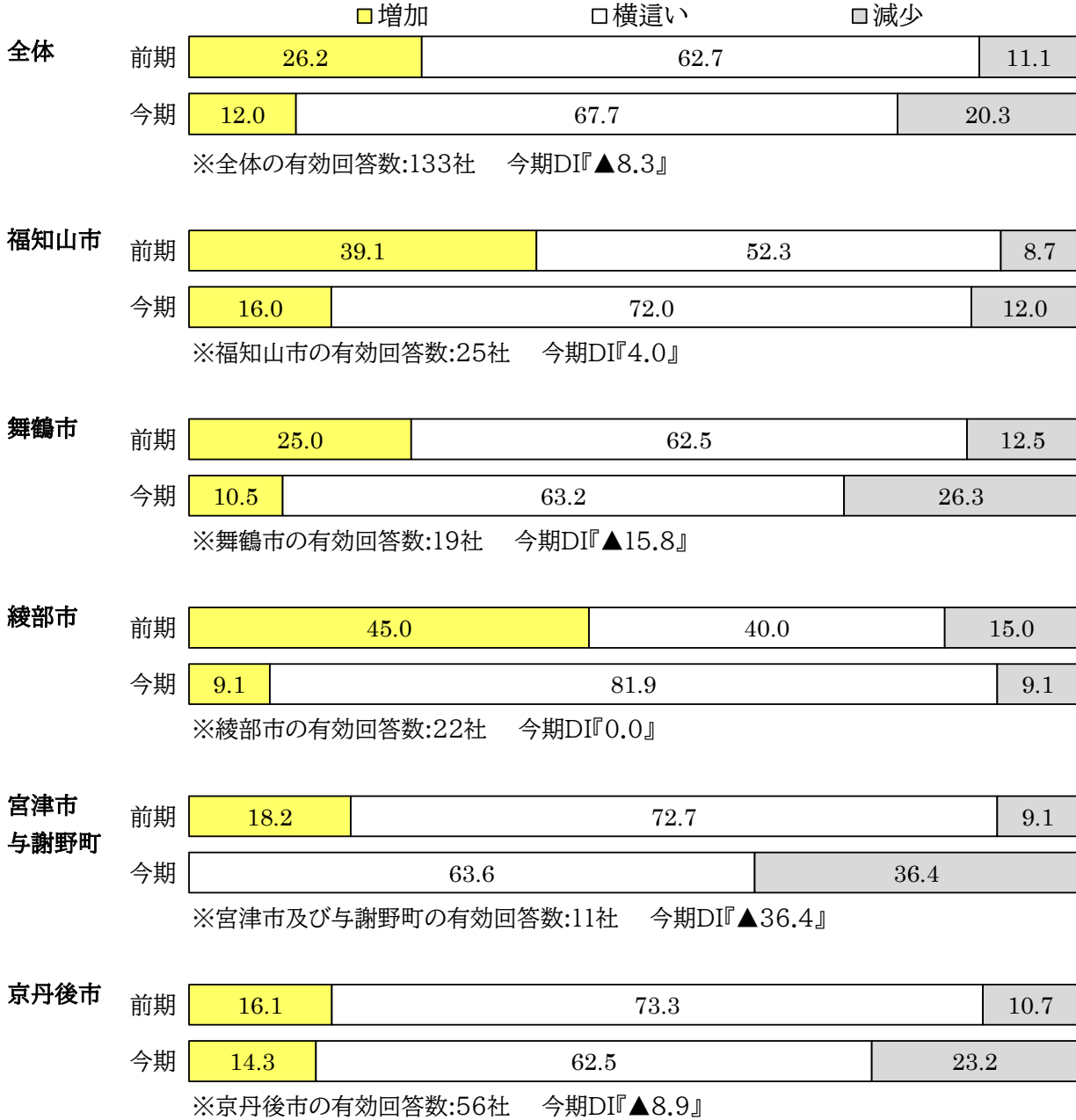
○地域別(「受注余力あり(100%未満)」と回答した企業の割合:今期-前期)

<増加> 福知山市(8.6ポイント)

<減少> 舞鶴市(▲8.6ポイント)、綾部市(▲11.0ポイント)、宮津市及び与謝野町(▲18.2ポイント)

京丹後市(▲1.8ポイント)

来期の受注見通し(%)



○全体

来期の受注量見通しの業況判断DI(「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲8.3となり、前期調査時の今期見通しDIの15.1と比べ23.4ポイント減少する見込みとなった。

○地域別

<減少> 福知山市(▲26.4ポイント)、舞鶴市(▲28.3ポイント)、綾部市(▲30.0ポイント)
宮津市及び与謝野町(▲45.5ポイント)、京丹後市(▲14.3ポイント)